

平成 29 年度 特別陳列

十二支の考古学

— 総集編 —



2017年 **12.16** (土) ~ 2018年 **1.14** (日)

奈良 橿原考古学研究所附属博物館

THE MUSEUM, ARCHAEOLOGICAL INSTITUTE OF KASHIHARA, NARA PREFECTURE

●Tel 0744-24-1185 ●Fax 0744-24-1355 ●URL <http://www.kashikoken.jp/museum/>

主催 / 奈良県立橿原考古学研究所附属博物館・公益財団法人 由良大和古代文化研究協会

子: 子像拓本 / 丘金奥信墓 (※)、丑: 板絵 / 一町西遺跡 (※)、寅: 三角縁神人龍形面像鏡 / 黒塚古墳 (※)、卯: 隼人石拓本 (※)、辰: 龍文鏡 / 藤ノ木古墳 (文化庁・当博物館保管)、巳: 巳像拓本 / 丘金奥信墓 (※)、午: 絵馬 (※) / 日笠フシダ遺跡 (※)、未: 羊形陶器 / 平城京左京 4-4-9 (奈良文化財研究所)、申: 猿を描いた土器 (※) / 平城京左京 3-2-7 (奈良文化財研究所)、酉: 鶏形埴輪 / 四条 1 号墳 (※)、戌: 犬形埴輪 / 四条 1 号墳 (※)、亥: 猪形埴輪 / 四条 1 号墳 (※)、纏枝花十二支鏡拓本 (※ は当研究所・当博物館)

十二支の考古学 — 総集編 —

主催 奈良県立橿原考古学研究所附属博物館・(公財)由良大和古代文化研究協会

毎年恒例となっています特別陳列『十二支の考古学』は、新しく迎える干支にちなんだ考古資料の展示を行って参りましたが、昨年度をもちまして一巡いたしました。そこで、今回は総集編としてこれまでの展覧会を振り返り、十二支全体を対象とした展覧会を開催いたします。

🐾 工作教室「吉野杉の絵馬づくり」(申込不要・参加無料)

日時：2017年12月23日(土・祝)

- ① 9時30分～11時30分
- ② 13時30分～15時30分

場所：奈良県立橿原考古学研究所附属博物館 講座室

講師：成瀬匡章(森と水の源流館)

協力：森と水の源流館

定員：60名(午前30名・午後30名)

対象年齢：幼児から大人まで。

※小学生以下は保護者同伴。

■主な展示品

十二支 【重要文化財】方格規矩鏡/天神山古墳/奈良国立博物館

十二支 護石十二支像の拓本/金庾信墓・真徳女王陵/当研究所

戌 【重要文化財】犬形土製品/橿原遺跡/当博物館

犬形埴輪/四条1号墳/当博物館

亥 猪形埴輪/四条1号墳/当博物館

子 子日目利簪・子日手辛鋤/正倉院宝物模造品/当博物館

丑 板絵(複製)/一町西遺跡/当研究所

鼻輪/平城京左三条五坊十三坪/当研究所

軛/日笠花刈遺跡/当研究所

寅 三角縁龍虎鏡/池ノ内5号墳/当博物館

卯 隼人石(拓本)/那富山墓/当研究所

辰 金銅製帯金具/新山古墳/当博物館

【国宝】龍文飾金具/藤ノ木古墳/文化庁(当博物館保管)

巳 絵画土器/唐古・鍵遺跡/田原本町教育委員会

午 絵馬/日笠フシダ遺跡/当研究所

未 羊形陶硯/平城京左京四条四坊九坪/奈良文化財研究所

申 猿を描いた土器(複製)/平城京左京三条二坊七坪/奈良文化財研究所

酉 鶏形埴輪/四条1号墳/当博物館

🐾 講演会(申込不要・参加無料)

日時：2018年1月14日(日)

13時～15時30分(12時開場)

場所：奈良県立橿原考古学研究所 講堂

講演：重見 泰(当博物館主任学芸員)

『十二支の考古学』の軌跡(仮題)

宮崎泰史氏(大阪府立狭山池博物館)

「犬の考古学(仮題)」

🐾 展示解説(申込不要 ※入館料が必要)

日時：2018年1月14日(日)

10時30分～11時

場所：奈良県立橿原考古学研究所附属博物館 特別展示室

🌸 展覧会期間中の関連イベント 🌸

①「橿原神宮 大絵馬 原画展」

日本画家の上村淳之氏・藤本静宏氏による大絵馬の原画を展示します。

場所：奈良県立橿原考古学研究所附属博物館 特別展示室



上村淳之氏 作



藤本静宏氏 作

② 橿原神宮において、「十二支の考古学」関連資料の展示を行います。

場所：橿原神宮宝物館及び崇敬会館

休館日 月曜日・年末年始(12月27日～1月4日)

1月9日(火)(※1月8日(月)は開館)

開館時間 9時～17時(入館は16時30分まで)

入館料 大人400円(350円) / 高校・大学生300円(250円)

小・中学生200円(150円) ※ ()内は20名以上の団体料金

ただし下記に該当の方は無料。

●未就学児、65歳以上、外国人観光客および付き添いのボランティアガイド、身体障がい者手帳・療育手帳・精神障がい保健福祉手帳の所持者および付き添い人、土曜日に入館する県内の小学・中学・高校・特別支援学校生、県内の小学・中学・高校・特別支援学校生が通学校の教員の引率で入館。

※それぞれ証明するものの提示が必要です。

